



令和6年度 福岡市職員募集案内

(上級、消防吏員A、就職氷河期世代、獣医師、保健師、ボートレース技術補)

令和6年4月30日
福岡市人事委員会

求める人材像 「市民から信頼される人材」

福岡市が求める人材は、市民全体の奉仕者として、市民の声に耳を傾け、市民に説明責任を果たすことができるコミュニケーション力を持ち、市民や職場の仲間たちと信頼関係を築き、困難な状況にあっても、責任感と積極性をもって自分に課せられた仕事に取り組むことができる人です。

主な日程等

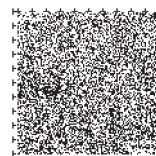
第1次試験日	令和6年6月16日(日) 着席(説明開始)午前9時	
第1次試験会場	福岡会場	九州産業大学 (福岡市東区松香台2丁目3-1)
	東京会場	専修大学 神田キャンパス (東京都千代田区神田神保町3丁目8) ※就職氷河期世代は福岡会場のみ
受付期間	電子申請のみ 4月30日(火) 午前9時 ~ 5月20日(月) 午後5時 (受信有効) ★福岡市職員募集ホームページの「採用試験受験申込サイト」から、電子申請してください。 詳しくは9~10ページを確認して下さい。 ★スマートフォンからも申込みできます。 ※受験票等印刷時にA4サイズ・カラー印刷対応のプリンターが必要です。プリンターを個人で所有していない場合は、コンビニエンスストアなどプリントサービスが利用できる施設で印刷してください。	

採用予定日・募集区分

定期採用 (原則、令和7年4月1日)	上級行政事務(行政(一般)、福祉、心理) 上級行政技術(土木、建築、電気、機械、造園、衛生管理(食品)、衛生管理(環境)、文化財専門職) 消防吏員A 就職氷河期世代(行政事務) 獣医師、保健師
早期採用 (原則、令和6年10月1日)	上級行政事務(行政(一般))、上級行政技術(文化財専門職) ボートレース技術補

令和6年度における変更点・注意点

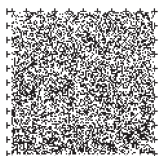
- 1 上級行政技術(土木、建築、電気、機械)の受験者は、令和6年10月1日採用を希望できません(平成14年4月1日までに生まれ、令和6年10月1日から勤務できる人が対象です)。
- 2 令和6年度の上級行政事務(行政(特別枠))採用試験への受験申込みが完了した方は、この募集案内に記載の全ての募集区分において受験申込みはできません。



1 募集区分、採用予定人員及び職務の概要

募集区分		採用予定人員	職務の概要	
定期採用	行政事務	行政(一般)	55人	市長事務局、教育委員会、水道局、交通局等で事務に従事します。
		福祉	3人	市長事務局等で福祉に関する相談・指導、生活保護等の業務に従事します。
		心理	2人	市長事務局等で心理判定や福祉等の業務に従事します。
	行政	土木	17人	市長事務局、教育委員会、水道局、交通局等で施設・設備の設計、施工監督、維持管理等の業務に従事します。 ※土木・電気・機械は、深夜勤務を含む交替制勤務になる場合があります。
		建築	15人	
		電気	8人	
		機械	6人	
		造園	2人	
	技術	衛生管理(食品)	9人	市長事務局、教育委員会、水道局等で食品衛生監視、くらしの衛生監視、大気・騒音等の監視、医療監視、薬事監視、水質・細菌・ウイルス検査、調査研究等の業務に従事します。 ※食品衛生監視は「食品衛生監視員の被任用資格」を有する場合のみ従事できます。
		衛生管理(環境)	4人	
		文化財専門職	1人	経済観光文化局で発掘調査及び歴史・文化財関連の業務に従事します。
		消防吏員A	22人	消防署等で原則として深夜勤務を含む交替制勤務の消防業務に従事します。 ※女性については、現行の法令上、従事できる業務に制限があります。
		就職氷河期世代(行政事務)	5人	市長事務局、教育委員会、水道局、交通局等で事務に従事します。
	獣医師	1人	動物愛護管理センター、食肉衛生検査所、動物園等で狂犬病予防・動物の適正飼育啓発、と畜検査、動物の飼育管理等の業務に従事します。 ※衛生管理(食品・環境)の業務にも従事します。	
	保健師	5人	保健福祉センター等で保健師等の業務に従事します。	
早期採用	上級	行政(一般)	20人	市長事務局、教育委員会、水道局、交通局等で事務に従事します。
		行政技術	2人	経済観光文化局で発掘調査及び歴史・文化財関連の業務に従事します。
		ボートレース技術補	1人	ボートレース福岡(ボートレース場)でモーターボート競走用のモーター、ボートの整備等の業務やボートレース福岡に関連する事務等に従事します。原則として土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は勤務となります。

- ※ 採用予定人員は、変更になることがあります。
- ※ 令和6年度の上級行政事務(行政(特別枠))への申込みが完了した方は、上記の全ての募集区分において受験申込みはできません。(併願申込みはできません。)
- ※ 当該採用試験等に受験申込みをした方は、令和6年度の社会人経験者採用選考への受験申込みはできません。(併願申込みはできません。)
- ※ 申込日現在で福岡市職員(任期の定めのない正職員)である人は、早期採用の区分は受験できません。
- ※ 消防吏員Aは、採用後、消防学校(全寮制)に入校し、消防吏員として必要な教育を受けます。
- ※ 消防吏員Aは大学卒業程度、消防吏員Bは高校卒業程度(4年制大学在学者及び卒業者は受験不可)となっています。消防吏員Bは7月29日から募集を開始する予定です。



2 受験資格

次の(1)から(3)までの要件を満たす人

(1) それぞれの募集区分の受験資格に該当する人

募集区分		受験資格(年齢・免許・資格等)	
定期採用	上級	行政(一般)	次のいずれかに該当する人 ① 平成7(1995)年4月2日から平成15(2003)年4月1日までに生まれた人 ② 備考1のとおり
		心理	平成7(1995)年4月2日以降に生まれた人で次のいずれかに該当する人 ① 大学(短大※1を除く。)又は大学院※1において心理学を専攻し、卒業(修了)した人 又は令和7(2025)年3月31日までに卒業(修了)見込みの人 ② 人事委員会が①に掲げる資格と同等の資格があると認める人 *心理学の単位を取得しているだけでなく、専攻していることが必要です。
		福祉	次のいずれかに該当し、かつ、右にある要件を満たす人 ① 平成7(1995)年4月2日から平成15(2003)年4月1日までに生まれた人 ② 備考1のとおり
		衛生管理(食品)	社会福祉主事の被任用資格※2を有する人又は令和7(2025)年3月31日までに取得見込みの人 食品衛生監視員の被任用資格※3を有する人又は令和7(2025)年3月31日までに取得見込みの人
		行政技術	次のいずれかに該当する人 ① 平成7(1995)年4月2日から平成15(2003)年4月1日までに生まれた人 ② 備考1のとおり
		文化財専門職	平成7(1995)年4月2日以降に生まれた人で次のいずれかに該当する人 ① 大学(短大※1を除く。)又は大学院※1において考古学を専攻し、卒業(修了)した人 又は令和7(2025)年3月31日までに卒業(修了)見込みの人 ② 人事委員会が①に掲げる資格と同等の資格があると認める人 *考古学の単位を取得しているだけでなく、専攻していることが必要です。
	消防吏員A	次のいずれかに該当し、かつ、日本国籍を有する人 ① 平成7(1995)年4月2日から平成15(2003)年4月1日までに生まれた人 ② 備考1のとおり	
	就職氷河期世代(行政事務)	昭和45(1970)年4月2日から昭和61(1986)年4月1日までに生まれた人	
	獣医師	平成元(1989)年4月2日以降に生まれた人で獣医師の免許を有する人又は令和6年度実施の国家試験で取得見込みの人	
	保健師	平成6(1994)年4月2日以降に生まれた人で保健師の免許を有する人又は令和6年度実施の国家試験で取得見込みの人	
早期採用	上級	行政(一般)	次のいずれかに該当する人 ① 平成6(1994)年4月2日から平成14(2002)年4月1日までに生まれた人 ② 備考2のとおり
		行政技術	平成6(1994)年4月2日以降に生まれた人で次のいずれかに該当する人 ① 大学(短大※1を除く。)又は大学院※1において考古学を専攻し、卒業(修了)した人 ② 人事委員会が①に掲げる資格と同等の資格があると認める人 *考古学の単位を取得しているだけでなく、専攻していることが必要です。
	ボートレース技術補	昭和63(1988)年4月2日から平成18(2006)年4月1日までに生まれた人で、次の①又は②のいずれかに該当する人 ① 小型船舶操縦士免許(湖川小出力及び特殊小型船舶免許を除く。)及び次のいずれかを有する人 ※4 いずれの免許・資格も取得見込みは不可 ア 航空整備士又は航空工場整備士の技能証明書 イ 自動車整備士(自動車タイヤ・自動車電気装置・自動車車体整備士を除く。)の技能検定合格書 ウ 海技士(機関)免許 ② モーターボート整備士の資格を有する人 ※4 取得見込みは不可	

備考1 平成15(2003)年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人

- ア 大学(短大※1を除く。)を卒業した人又は令和7(2025)年3月31日までに卒業見込みの人
- イ 人事委員会がアに掲げる資格と同等の資格があると認める人

備考2 平成14(2002)年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人

- ア 大学(短大※1を除く。)を卒業した人
- イ 人事委員会がアに掲げる資格と同等の資格があると認める人

※1 大学、短大及び大学院とは、それぞれ学校教育法に基づく大学、短期大学及び大学院をいいます。以下同じ。

※2 福祉の「社会福祉主事の被任用資格」を有するには、次の①～③のいずれかに該当することを要します。

- ① 大学、短大において、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目のうち3科目以上修めて、卒業すること
- ② 厚生労働大臣の指定する養成機関又は講習会の課程を修了したこと
- ③ 社会福祉士又は精神保健福祉士

* 社会福祉主事の被任用資格については、厚生労働省ホームページをご覧ください。

※3 衛生管理(食品)の「食品衛生監視員の被任用資格」を有するには、次の①～④のいずれかに該当することを要します。

- ① 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設において、所定の課程を修了した人
- ② 医師、歯科医師、薬剤師又は獣医師
- ③ 大学又は高等専門学校において医学、歯学、薬学、獣医学、畜産学、水産学又は農芸化学の課程を修めて卒業した人
- ④ 栄養士で2年以上食品衛生行政に関する事務に従事した経験を有する人

なお、上記※3-①③については、ご自分で判断するのではなく、大学等に確認の上、申し込んでください。

※4 ポートレース技術補の免許・資格は、申請日(電子申請の送信日)時点で取得(有効な証明書類を保有)していることが必要です。

(2) 地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当しない人

【地方公務員法第16条(抄)】

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 福岡市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

※ 地方公務員法の改正が行われた場合は、その定めるところによります。

(3) 次のいずれかに該当する人(ただし、消防吏員Aは日本国籍を有する人に限る。)

- ・ 日本国籍を有する人
- ・ 出入国管理及び難民認定法に定められている永住者
- ・ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定められている特別永住者

※ 外国籍の方は、採用後、担当できる職務等に制限があります。詳しくは、福岡市職員募集ホームページ(12ページ参照)をご確認ください。

3 試験の方法

上級及び消防吏員Aは大学卒業程度、就職氷河期世代は短期大学卒業程度、ポートレース技術補は高校卒業程度、獣医師・保健師はそれぞれの免許に応じた試験を次のとおり行います。

(1) 試験科目・配点・内容等

試験科目	配点						内 容	
	行政事務 (行政(一般))	文化財 専門職	消防吏員 A	就職氷河期 世代 (行政事務)	ポートレース 技術補	左記以外 の区分		
第1次試験	教養試験	100	100	100	100	100	100	公務員として必要な一般教養についての5肢択一式による筆記試験を行います。 (150分・50問) (ポートレース技術補は120分・40問)
	専門試験	100	100	—	—	—	100	各募集区分に必要な専門知識及び能力についての5肢択一式による筆記試験を行います。 (120分・40問) (文化財専門職は120分・記述式)
	口頭試問 (WEB)	180	—	—	180	—	—	個別面接(WEB)を行います。
第2次試験	論 文	30	30	30	30	—	30	論文試験を行います。 (75分・1,000字程度)
	実技試験	—	○	—	—	—	—	遺物の実測を行います。
	体力試験	—	—	○	—	—	—	基礎体力についての試験を行います。
	口頭試問 (対 面)	160	160	160	160	160	160	個別面接(対面)を行います。 ※口頭試問の参考とするために適性検査を実施します。
	身体検査	—	—	○	—	○	—	健康状態についての医学的検査を行います。
	体力検査	—	—	—	—	○	—	基礎体力についての検査を行います。

※ グレーで色づけされている科目が6月16日(日)に実施する試験です。ただし、論文については、第1次試験合格者(文化財専門職及び消防吏員Aは第2次試験口頭試問等受験該当者)のみ、第2次試験で採点します。

※ 第1次試験日に論文試験を受験しなかった場合、第1次試験は不合格となります。

※ 教養試験、専門試験(文化財専門職を除く。)については、次の式により得点を算出します。
その結果、得点が100点を超える場合もあります。

$$\text{得点} = 15 \times \frac{(\text{正答数} - \text{正答数の平均})}{\text{標準偏差}} + 50$$

※ 行政事務(行政(一般))の第1次試験口頭試問受験該当者は、教養試験及び専門試験により、また文化財専門職及び消防吏員Aの第2次試験口頭試問等受験該当者は、実技試験又は体力試験の成績により決定します。

※ 就職氷河期世代(行政事務)の第1次試験口頭試問受験該当者は、教養試験により決定します。

※ 上記表中の○印の試験科目については、得点化はせずに、可否判定のみ行います。

※ 第1次試験の合格は、第1次試験科目の総合成績により決定しますが、一定の基準(点)を満たさない試験科目がある場合は不合格となります。

※ 最終合格は、第2次試験科目の総合成績のみにより決定し、第1次試験の成績は反映されません。また、一定の基準(点)を満たさない試験科目がある場合は不合格となります。

※ 適性検査を含め、受験していない試験科目等がある場合は不合格となります。

(2) 教養試験の出題分野

募集区分	出題分野
ポートレース技術補 以外	社会・人文・自然に関する一般知識、文章理解(英文を含む。)、判断推理、数的推理、資料解釈
ポートレース技術補	時事、社会・人文、自然に関する一般知識、文章理解(英文を含む。)、判断・数的推理、資料解釈

(3) 専門試験の出題分野

募集区分	出題分野	
上 級	行政 (一般)	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学
	福祉	社会福祉概論(社会保障を含む。)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む。)、社会調査
	心理	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学
	土木	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工
	建築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
	電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
	機械	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
	造園	造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計(都市・地方計画を含む。)、造園関連基礎
	衛生管理 (食品)	統計学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、生物化学、衛生、食品科学、応用微生物学、公衆衛生学、畜産物利用学、水産利用学
	衛生管理 (環境)	数学・物理、統計学、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学、生物化学
	文化財 専門職	考古学
	獣医師	基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学
	保健師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論

(4) 実技試験・論文・口頭試問の評定基準

試験科目	評定基準
実技試験 (文化財専門職のみ)	測定器具等の取扱い、測定技術、実測の完成度の観点から評定します。
論文	理解力・問題意識、独自性(自分の考え・意見)、論理性・構成力、表現力の観点から評定します。
口頭試問	コミュニケーション力、情緒安定性、協調性・関係構築力、責任感・積極性の観点から評定します。

(5) 消防吏員 A の体力試験の種目及び必要な体力の目安

種 目	内 容	必要な体力の目安	
		男性	女性
握 力	握力計で左右の握力を測定	38 kg (左右の平均)	23 kg (左右の平均)
上 体 起 こ し	仰向けの姿勢から前方への上体起こし(30秒間)	24 回	17 回
長 座 体 前 屈	両足をそろえ、膝を伸ばして座った姿勢からの前屈	38 cm	38 cm
反 復 横 と び	中央のラインから左右のラインへのサイドステップ (20秒間)※それぞれのラインを通過するごとに1点	47 点	39 点
20mシャトルラン	往復持久走	62 回	32 回
立 ち 幅 と び	助走なしで両足同時に踏み切る前方への幅とび	192 cm	141 cm

(6) 消防吏員Aの身体検査の基準

消防吏員Aの身体検査のうち、下記の項目については、基準を満たしていない場合は不合格となります。

項 目	基 準
視 力	矯正視力を含み、両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること
色 彩 識 別 能 力	赤色、青色、黄色の識別ができること

(7) ポートレース技術補の体力検査の種目及び必要な体力の目安

種 目	内 容	必要な体力の目安
握 力	握力計で左右の握力を測定	22kg (左右の平均)
立 ち 幅 と び	助走なしで両足同時に踏み切る前方への幅とび	130cm
長 座 体 前 屈	両足をそろえ、膝を伸ばして座った姿勢からの前屈	35cm

(8) ポートレース技術補の身体検査の基準

ポートレース技術補の身体検査のうち、下記の項目については、基準を満たしていない場合は不合格となります。

項 目	基 準
視 力	矯正視力を含み、両眼ともに0.5以上であること
弁 色 力	強度の色弱でないこと
聴 力	両耳とも ISO 規格のオーディオメーターで500、1000、2000ヘルツの各周波数において聴力損失が35デシベル以内であること又はこれと同等の聴力であること

※上記のほか、胸部疾患、レントゲン所見、心電図、血圧、循環器疾患、眼疾患、耳鼻疾患、運動機能、精神障がい・てんかん、音感、運動神経の項目において、モーターポート整備士としての作業が困難であると判断される場合は不合格となる場合があります。

4 試験の日程・合格発表

日程は変更になる場合があります。最新情報は、福岡市職員募集ホームページ(12ページ参照)で随時確認してください。

<第1次試験> ※指定された日時の変更はできません。

募集区分		試験日程等	合格発表の日程等(予定)	
行政事務	行政(一般)	筆記試験:6月16日(日) 午前9時~午後5時30分頃	口頭試問受験該当者発表 6月20日(木)	<午前10時> 人事委員会事務局前 掲示板(市役所5階)
	福祉・心理	口頭試問:6月29日(土)~7月6日(土)のうち 一日を指定	第1次合格者発表 7月11日(木)	
行政技術 (文化財専門職を除く)	文化財専門職	筆記試験:6月16日(日) 午前9時~午後5時30分頃	第1次合格者発表 6月27日(木)	福岡市職員募集 ホームページ
			第1次合格者発表 7月11日(木)	
消防吏員 A		筆記試験:6月16日(日) 午前9時~午後2時40分頃	第1次合格者発表 6月20日(木)	※合格等発表日の当日に 必ずご確認ください。
就職氷河期世代 (行政事務)		筆記試験:6月16日(日) 午前9時~午後2時40分頃	口頭試問受験該当者発表 6月20日(木)	※口頭試問受験該当者及 び合格者には、別途『マイ ページ』でも通知します。
		口頭試問:7月13日(土)または7月14日(日) のうち一日を指定	第1次合格者発表 7月25日(木)	
獣医師・保健師		筆記試験:6月16日(日) 午前9時~午後5時30分頃	第1次合格者発表 6月27日(木)	
ボートレース 技術補		筆記試験:6月16日(日) 午前9時~正午頃	第1次合格者発表 7月4日(木)	

※ 試験科目に論文がある募集区分については、第2次試験の論文を第1次試験日に実施します。

※ 終了時刻については、前後する場合があります。

<第2次試験> ※指定された日時の変更はできません。

募集区分		試験日程等(予定)	合格発表の日程等(予定)	
行政事務	行政(一般)	7月下旬~8月上旬	最終合格者発表 8月上旬	<午前10時> 人事委員会事務局前 掲示板(市役所5階)
	福祉・心理	7月中旬~8月上旬		
行政技術 (文化財専門職を除く)		7月上旬~8月上旬		
文化財専門職		実技試験:7月17日(水)	口頭試問等受験該当者発表 7月25日(木)	福岡市職員募集 ホームページ
		口頭試問:8月上旬	最終合格者発表 8月下旬	
消防吏員 A		体力試験:7月1日(月) ※ 天候等により、予備日(7月6日(土))に 変更になる場合があります。	口頭試問等受験該当者発表 7月11日(木)	※口頭試問受験該当者 には、別途『マイペー ジ』でも通知します。
		身体検査:7月下旬 口頭試問:8月中旬~8月下旬	最終合格者発表 9月上旬	
就職氷河期世代 (行政事務)		8月下旬~9月上旬	最終合格者発表 9月上旬	※最終合格者には、結果 等を文書で通知します。
獣医師・保健師		7月下旬~8月上旬	最終合格者発表 8月上旬	
ボートレース 技術補		体力検査、身体検査、口頭試問: 7月中旬~8月上旬	最終合格者発表 8月下旬	

※ 各試験の日時、会場、持参すべきものなどについては、口頭試問等受験該当者及び第1次合格者に『マイページ』内のメッセージで通知します。発表日にメッセージが届かない場合は、同日午後5時までに必ず人事委員会事務局へ連絡してください。

※ 合格発表を掲示又は福岡市職員募集ホームページ(12ページ参照)により確認できない場合は、電話で合否をお答えします。(募集区分・受験番号・氏名が必要です。)

※ 第1次試験口頭試問受験該当者発表及び第1次合格者発表から「面接票」等の提出期限までの期間が短いため、必ず、発表日に福岡市職員募集ホームページでご自身の合否、『マイページ』で口頭試問の日程をご確認ください。提出物が期限までに提出されない場合は失格となります。


5 受験手続

(1) 注意事項

- 申込みは一人一つの募集区分に限ります。定期採用・早期採用の違いも含め、複数の区分に重複して申し込むことはできません。
- 受付期間終了後は、募集区分及び試験会場の変更はできません。
- 重複して申し込んだ場合、申込みが無効となることがありますのでご注意ください。誤って申し込んだ場合は必ず受付期間中に人事委員会事務局任用課(12ページ参照)に連絡してください。
- 行政事務(行政(一般))及び就職氷河期世代(行政事務)については、点字による受験もできます(福岡会場のみ)。希望する人は、試験時間が一部異なりますので、5月20日(月)午後5時までに必ず人事委員会事務局任用課へ連絡してください。
- 障がい等のある人で、受験上の配慮(車いすの使用、問題の拡大など)を希望される人は、5月20日(月)午後5時までに必ず人事委員会事務局任用課へ連絡してください。
- 福祉、心理、衛生管理(食品)、文化財専門職、獣医師、保健師、ボートレース技術補を受験する人は、第1次試験合格後に受験資格を証明する書類(資格証明書、成績証明書及び卒業又は修了(見込)証明書、免許証等)を提出していただきます。書類を提出できない場合は、失格となることがあります。
- 試験等の実施にあたり、関係機関へ申込書記載の氏名等個人情報を提供します。

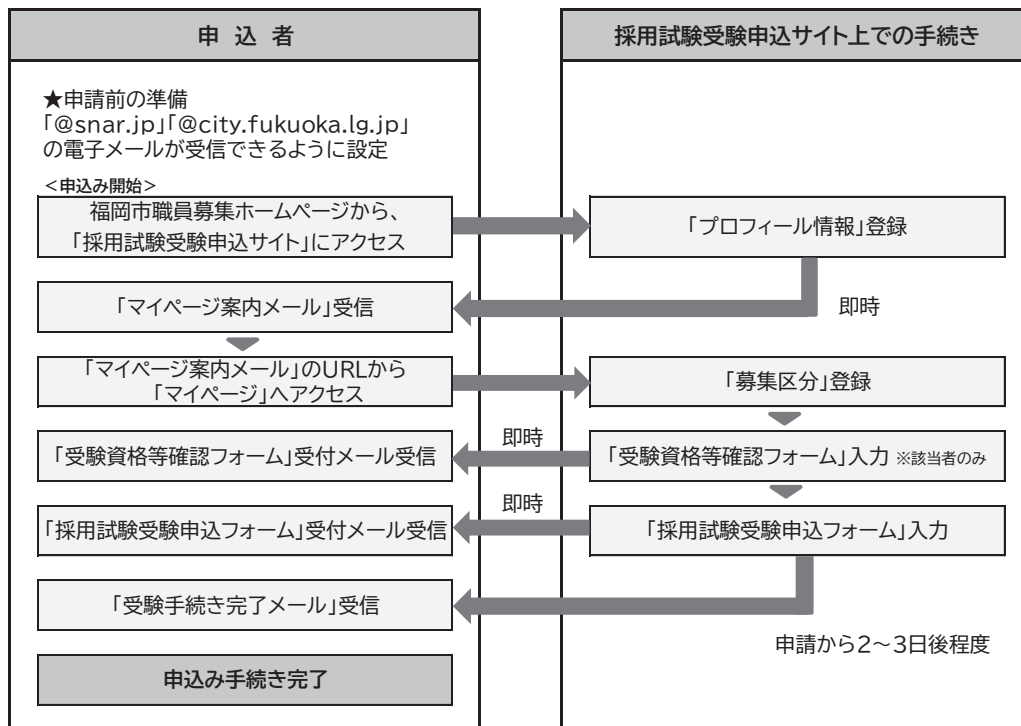
(2) 申込み方法

事前に「@snar.jp」「@city.fukuoka.lg.jp」のドメインから送信される電子メールが受信できるように設定してください。(登録するメールアドレスについて、10ページ<メールアドレスの登録等について>を必ず確認してください。)

受付期間	4月30日(火)午前9時 ~ 5月20日(月)午後5時(受信有効)
申込みの流れ	<p>※ 詳しい手続方法は、下記ホームページに掲載する「採用試験申込手続きの流れ」に記載していますので、申請前に必ず確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福岡市職員募集ホームページの「電子申請による申込方法」から「採用試験受験申込サイト」へアクセスする。 2 「上級等」又は「就職氷河期世代(行政事務)」を選択し、「プロフィール情報」を登録する。 3 登録したメールアドレス宛にメールが送信される。(メールは以後の手続きで必要となりますので削除しないでください。) 4 受信したメールに記載されているURLから『マイページ』にアクセスし、募集区分を選択する。 5 『マイページ』から「採用試験受験申込フォーム」及び「受験資格等確認フォーム」(※該当者のみ)を入力する。 6 期間内に5までを正常に終了した場合、2~3日程度(土日祝除く)後に「受験手続き完了のお知らせメール」が送信される。 <div style="text-align: center;">  <p>←福岡市職員募集ホームページ「電子申請による申込方法」 https://www.city.fukuoka.lg.jp/jinji-iinkai/ninyo/shisei/dennshishinseimousikomi.html</p> </div>
受験票	<p>○ 顔写真データを、『マイページ』から登録してください。 登録期限:5月29日(水) 午後5時 ※縦横比4:3 ※令和5年12月以降に撮影した上半身・正面脱帽のもので、背景がないもの ※ファイル形式:JPG/JPEG/GIF/BMP/PNG ファイルサイズ:3MBまで ※原則として、提出後の変更はできません。</p> <p>○ 受験票は、5月31日(金)以降に『マイページ』からダウンロードできます。A4の白色紙に、カラー印刷のうえ、第1次試験当日(6月16日(日))に持参して下さい。</p>

- ※ 以下の場合は、受験申込みが無効となることがあります。
 - ・重複して申し込んだ場合
 - ・「採用試験受験申込フォーム」及び「受験資格等確認フォーム」(※該当者のみ)が適正に提出されない場合
 - ・提出内容に不備等がある場合(原則として申込期間中に事務局から連絡はしません。)
- ※ 「採用試験受験申込フォーム」の入力・提出期限は5月20日(月)午後5時(受信有効)です。保守点検作業等のためシステムを停止する場合があるほか、受付期間最終日には、回線の混雑に伴い、『マイページ』へのログインができない場合等が予想されますので、期日に余裕を持って提出してください。なお、回線の混雑やサーバーエラー等により、申込期間中に申込みが完了しなかった場合でも本市では一切の責任を負いません。
- ※ 『マイページ』(「採用試験受験申込フォーム」及び「受験資格等確認フォーム」を含む)は、長時間ログイン状態が続くと、接続が切れ、入力中であっても提出ができない場合があります。入りに時間が掛かる場合は、こまめに一時保存を利用し、不要なログイン状態が続かないようにしてください。(一時保存の状態では、提出とはなりません。)
- ※ 機器や通信障害等によるトラブルについて、本市では一切の責任を負いません。
- ※ 「採用試験受験申込フォーム」及び「受験資格等確認フォーム」提出後の内容変更は原則としてできません。変更が必要な場合は、福岡市職員募集ホームページに掲載されている「採用試験受験申込みに関するQ&A」で手続き方法を確認の上、申込受付期間中に速やかに手続きを行ってください。

<採用試験受験申込みの流れ>



< 電子申請についての注意事項 >

- 『マイページ』へのログイン方法や受験手続き完了のお知らせメール等は、登録されたメールアドレス宛に送信します。メールが届かない場合は、下記(1)～(2)などの理由が考えられます。
 - (1)申請等が正常に到達していない。
 - (2)メールが迷惑メールに分類されている(ブロック・削除されている)。
- 各フォームの入力後、送信の前に申込内容の確認画面が表示されますので、必ず、全ての入力内容を確認してください。間違いがある場合には、修正をした上で送信してください。
- 受付期間中に全ての受験申込み手続きが正しく完了していないと受験できません。

< メールアドレスの登録等について >

メールアドレスは、採用試験の受験申込み手続き及び試験に関する連絡等に使用します。メールアドレスの登録誤りや受信設定等によりメールが受信できず、申込み等ができなかった場合は、受験できません。電子メールの設定不備や通信障害等については、本市では一切の責任を負いません。

- ① 以下のメールアドレスは、メールを受信できない可能性がありますので、登録しないでください。
 - 携帯電話会社が提供するメールアドレス
 - 大学等が提供するメールアドレス
- ② メールを受信設定を確認してください。
 - ※ 事前に、以下のドメインの電子メールが受信できるよう設定してください。
「@snar.jp」及び「@city.fukuoka.lg.jp」
 - ※ パソコンから送信される電子メールが受信できるように設定してください。

6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、募集区分ごとに、人事委員会の作成する名簿に登載され、原則として、定期採用の区分は令和7年4月1日に、早期採用の区分は令和6年10月1日に、任命権者によって採用されます。上級行政技術（土木、建築、電気、機械）については、原則として、令和7年4月1日に採用されますが、最終合格者の希望等を踏まえ、令和6年10月1日に採用する場合があります（令和6年10月1日採用を希望された場合でも、必ず希望に沿うとは限りません。）。最終合格者については、採用手続き及び採用後の人事管理の必要性から、採用試験の申込み等に関する書類（情報）を各任命権者に提供します。
- (2) 受験資格を満たさないことが判明した場合又は提出書類の記載事項（電子申請の入力事項を含む。）に事実と異なる記載があった場合は、採用される資格を失うことがあります。
- (3) 受験資格に免許又は資格を必要とする募集区分において、次の場合は成績のいかんに関わらず採用されません。
 - ・ 採用の前年度に実施される国家試験で当該免許等を取得できなかった場合
 - ・ 採用の前年度中に学校等を卒業できず 当該免許等を取得できなかった場合
 - ・ 当該免許等が取り消されている場合又は業務の停止を命じられている場合

7 給与等

- (1) 初任給（給料＋地域手当） （令和6年4月1日現在）

募集区分	初任給	募集区分	初任給
上級	215,820円	獣医師	227,480円
消防吏員A	223,080円	保健師(大学卒業の場合)	220,880円

募集区分		初任給
就職氷河期世代 （行政事務）	大学(4年制)卒業後職務経験なし(採用時年齢39歳の場合)	221,980円
	高校卒業後職務経験なし(採用時年齢39歳の場合)	210,760円
ボートレース技術補	高校卒業(18歳)の場合	183,260円
	大学卒業(22歳)の場合	200,860円

※ 上位の学歴や経験年数を有する人は、一定の基準により加算されることがあります。
（例：上級で大学院修士卒の場合225,280円）

※ このほかに給与関係の条例、規則等の定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（賞与）等が支給されます。

※ 採用されるまでに給与関係の条例、規則等の改正が行われた場合は、その定めるところによります。

- (2) その他

勤務場所となる各施設の敷地内又は屋内は、全面禁煙です。また、勤務時間中の喫煙は禁止です。

8 受験上の注意

(1) 筆記試験当日(6月16日(日))は以下のものを持参してください。

- ① 受験票(当日回収して返却しません。)
『マイページ』でダウンロードした受験票をA4白色紙にカラー印刷のうえ持参してください。
※ 受験票の回収後にも受験番号が分かるように必ずメモをとっておいてください。
- ② HBの鉛筆5本以上(マークシート記入用)
※ 教養試験のマークシートへの記入用。なお、記述式の専門試験(文化財専門職のみ)及び論文はシャープペンシルの使用可。
- ③ プラスチック消しゴム
- ④ 時計(試験教室に時計はありません。)
※ 試験中に使用できる時計は、計時機能だけのものに限ります。(スマートウォッチ等、その他の機能がついた情報通信機器等は使用できません。また、スマートフォン等を時計として使用することはできません。)
- ⑤ 昼食(ゴミは各自で持ち帰ってください。)
- ⑥ 会場によっては室温の調整ができませんので、体温調節のしやすい服装で受験してください。

- (2) 筆記試験当日は**午前9時までに着席できるように**、時間に余裕を持って会場へお越しください。
- (3) 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。また、近隣の迷惑になりますので、試験会場周辺の路上駐車(送迎等の待機を含む。)は、絶対にしないでください。
- (4) **不正行為が判明した場合は、受験したすべての科目の成績を無効とするとともに、警察に被害届を提出する場合があります。また、試験中のイヤホンの使用は不正行為として扱います。**

以下の情報は 福岡市職員募集ホームページに掲載していますので、併せてご確認ください。

- ・ 外国籍職員の担当職務について
- ・ 令和5年度採用試験等実施状況
- ・ 試験成績の開示について

<お問合せ先>

福岡市人事委員会事務局任用課

TEL 092-711-4687 (平日 9:00-17:00)

FAX 092-733-5866

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8-1(市役所議会棟5階)

- ※ 受験申込み手続きに関するお問い合わせは、原則として、『マイページ』の「メッセージ」機能を利用してください。問い合わせの方法(メッセージの文例など)を記載していますので、福岡市職員募集ホームページに掲載されている「採用試験受験申込みに関するQ&A」を確認してください。受験手続きの締切が迫っているなど、お急ぎの場合は電話で連絡してください。
- ※ 「申請の取下げ」については、『マイページ』から各自で行ってください。(「採用試験受験申込みに関するQ&A」を確認してください。)
- ※ 第1次試験日(6月16日(日))及び上記以外の時間は、電話・メール等の対応はできません。
- ※ 災害時(地震・風水害・感染症等)の緊急連絡については、福岡市職員募集ホームページ及び『マイページ』でお知らせしますので、ご確認ください。
- ※ 試験の中止・延期等についても、福岡市職員募集ホームページ及び『マイページ』でお知らせしますので、試験等直前には状況を必ずご確認ください。

<福岡市職員募集ホームページ>

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/jinji-iinkai/ninyo/shisei/saiyou.html>

